

令和3年度



# 業 務 報 告



**公益財団法人広島市農林水産振興センター**  
**Hiroshima City Agriculture, Forestry and Fisheries Promotion Center**

(農林部 農業担い手育成課)

# 目 次

I	野菜・花き等の栽培試験及び普及啓発	
1	果菜類の栽培試験	
	(1) ピーマンの一本仕立て栽培による収量調査・品種比較	1
	(2) きゅうり栽培試験	5
	(3) スイートコーンのハウス早熟栽培試験	9
2	令和2年度土壌分析実績	12
	(1) 農家ほ場の土壌診断	
	(2) 試験研究用分析	
3	最新の栽培技術等の実証展示	14
	(1) 環境モニタリングシステム生産管理システムの運用	
	(2) JGAP認証取得(こまつな、みずな、ほうれんそう、しゅんぎく)	
4	直売所向けの野菜・花きの栽培展示 48品目	16
II	園芸バイオ技術による野菜や花き等の優良種苗の生産供給	
1	園芸バイオテクノロジー導入事業の概要	19
2	苗の生産サイクル	20
III	新規就農者等の研修指導	
1	“ひろしま活力農業” 経営者育成基礎研修	21
2	「スローライフで夢づくり」新規就農者育成研修	26
3	ふるさと帰農者支援研修	27
4	“チャレンジ” 女性農業者育成研修	28
	付 録	
	広島市農業振興センター気温表	29

# I 野菜・花き等の栽培試験及び普及啓発

## 1 果菜類の栽培試験

### (1) ピーマンの一本仕立て栽培試験

担当者：増谷 優次

#### 1 目的

“ひろしま活力農業” 経営者育成事業の主要経営品目である「こまつな」は、市場入荷量の増加等に伴う価格の低迷が課題となっており、生産コストの削減や流通対策と合わせ、新たな経営品目の拡充が求められている。

施設ピーマンは、主要野菜の中で10a当たりの所得が高い品目とされており（農林水産省資料）、作業性が高い効率的な栽培方法が確立できれば、生産農家の所得向上が期待できる。

特に、夏秋ピーマンの1本仕立て栽培は、主枝の誘引作業が省力化でき、作業空間の確保が容易となるため、収穫作業の負担軽減、作業時間の短縮が可能とされている。

本栽培試験では、大分県農業技術センターにおいて行われた「夏秋ピーマンの一本仕立て誘引による作業性、収量性の向上」試験を参考に、1本仕立て栽培における有望品種の収量・上物率、品種特性を調査する。

#### 2 調査方法

##### (1) 調査項目

収量・上物率、品種特性

##### (2) 目標収量（調整重）

15 t /10a(大分県新規就農研修の収量目標を採用)

##### (3) 耕種概要

項目	内容	選定理由等
ア 作 型	夏秋・ビニールハウス栽培	葉物野菜生産施設の汎用化を確認
イ 整 枝	一本仕立て	整枝方法の簡索性 収穫作業の効率性の確認
ウ 品 種	武蔵（南国育種研究農場）	可販果収量が多い品種
	京鈴（タキイ）	一般市場流通品種
エ 栽培施設	ビニールハウス③（7m×14m）	
オ 栽植距離	条間 150 cm、株間 35 cm、1 条×4 畦	2,116 株～2,381 株/10a (大分県での栽培試験密度)
カ 栽植面積	37.8 m <sup>2</sup> (72 株/1 品種 栽植)	
キ 播種	令和3年1月19日	72 穴セルトレイ、温床育苗
ク 定植	令和3年3月25日	鉢上げ1回（12cmポット）
ケ 施肥設計	エコロング 413-180 20 kg/a 基肥これだけ 10 kg/a くみあい液肥2号 適宜 500 倍希釈	植溝 70 cmを深耕、黒マルチ、点滴チューブ 2 本/畦

##### (4) 管理方法

###### ア 整枝（捻枝、摘心位置、側枝の管理）

第1分枝節から発生する2～3本の枝のうち主枝を1本残し、主枝とする枝以外は節間で捻枝した。摘心位置は約1.7mで行い、下部の側枝は5～6節で、上部の側枝は3～4節で摘心し、樹形状になるようにした。

###### イ 施肥・水管理

ロング肥料を使用し、追肥の省力化を行った。

水管理は活着まで乾燥を避け、生育が旺盛になり着果量が増加するにつれ灌水を増やした。  
7月中旬から灌水時に組合液肥2号を500倍程度に薄め追肥を適宜行った。

ウ 防除（対象病害、防除間隔、回数）

対象病害は、うどんこ病、黒枯病、炭疽病、斑点病、灰色かび病等  
対象虫害はコナジラミ、タバコガ、ヨトウムシ、ハダニ、カメムシ等  
防除は1週間に1回程度、合計34回行った。

エ 収穫・出荷（収穫重量、荷姿）

収穫重量は25g～50g程度で収穫を行い。出荷は150g/袋で行った。

3 結果

(1) 栽培期間

令和3年3月25日～11月30日

(2) 収穫調査期間

令和3年5月6日～11月30日

(3) 収量・上物率

- ① 収穫物の全重は、‘武蔵’560.4kgに対し‘京鈴’680.3kgであり、京鈴が約21.4%多かった。(表1)
- ② 調整重は、‘武蔵’517.9kgに対し‘京鈴’609.7kgであり、京鈴が約17.7%多かった。(表1)
- ③ 上物率は、‘武蔵’92.5%に対し‘京鈴’89.6%であり、京鈴が2.9ポイント高かった。(表1)
- ④ 10a当たりの調整重の換算値は、‘武蔵’13,706.2kg、‘京鈴’16,129.6kgであった。(表2)

表1 品種別の全重、調整重、上物率の状況

品 種	全重 (kg/37.8㎡)	調整重 (kg/37.8㎡)	上物率 (%)
武蔵	560.4	518.1	92.5
京鈴	680.3	609.7	89.6

表2 品種別・月別の全重・調整重・上物率の状況及び10a当たり換算の調整重（換算値）

		5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	合計
武蔵	全重 37.8㎡当たり (kg)	29.1	112.4	137.3	78	68.6	77.2	57.8	560.4
	調整重 37.8㎡当たり (kg)	28	108.3	131.9	69.3	55	71.5	54.1	518.1
	上物率 (%)	96.2	96.4	96.1	88.8	80.2	92.6	93.6	92.5
	調整重 10a 当たり換算 (kg)	740.7	2,865.1	3,489.4	1,833.3	1,455	1,891.5	1,431.2	13,706.2
京鈴	全重 37.8㎡当たり (kg)	43.2	120.3	161.6	84.1	94.2	92.2	84.7	680.3
	調整重 37.8㎡当たり (kg)	40.7	115.5	148	71.1	69.5	87.1	77.8	609.7
	上物率 (%)	94.2	96	91.6	84.5	73.8	94.5	91.9	89.6
	調整重 10a 当たり換算 (kg)	1,076.7	3,055.6	3,915.3	1,881	1,838.6	2,304.2	2,058.2	16,129.6

(4) 品種特性

- ① 果色については、‘京鈴’に比べ‘武蔵’は同程度であった。(写真1)
- ② 草勢及び枝伸びについては、側枝の伸びの面で‘武蔵’に比べ‘京鈴’は旺盛であった。(写真2)
- ③ 病害虫の被害については、‘京鈴’及び‘武蔵’とも栽培期間を通じ大きな違いはなかった。



写真1 果色・果形について



写真2 草勢及び枝伸びについて

#### 4 考察

- ① 収量について、目標収量15 t/10aに対し、‘武蔵’13.7 t (目標の91.3%)、‘京鈴’16.1 t/10a (同107.3%)となり、‘京鈴’については目標収量を達成することができた。
- ② 試験品種の比較については、収量性については‘京鈴’が‘武蔵’より優れていた。上物率においては‘武蔵’が‘京鈴’より優れていた。品種特性においては収量に影響する草姿以外は‘武蔵’‘京鈴’とも特に留意しなければならない点はなかった。

(参考) 大分県における試験結果

仕立て方が収量に及ぼす影響 kg/10a

仕立て方	合計収量
4本	17,655
2本	20,613
1本	21,482

仕立て方が収穫時間に及ぼす影響 秒/果

作業者	仕立て方	収穫時間
A	1本	2.9
A	4本	4.4
B	1本	4.0
B	4本	4.7

## (2) きゅうり栽培試験

担当者：富田 浩平

### 1 目的

“ひろしま活力農業” 経営者育成事業の主要経営品目である「こまつな」は、市場入荷量の増加等に伴う価格の低迷が課題となっており、生産コストの削減や流通対策と合わせ、新たな経営品目の拡充が求められている。

本市における施設きゅうり生産は、優れた栽培管理技術と朝穫り出荷等による有利販売を組み合わせることで高い売上高を維持している農家がいることから、生産農家の所得向上が見込める品目である。

そこで、市内農家で栽培実績のある2品種について栽培し、収量、秀品率及び品種特性などを調査する。

### 2 調査方法

#### (1) 調査項目

収量・上物率、品種特性

#### (2) 目標収量（可販物収量）

12 t / 10 a（広島県農業経営指標 半促成栽培における収量 11t/10a を基に設定）

#### (3) 耕種概要

項目	内容	選定理由等
ア 作型	雨よけ栽培	葉物野菜生産施設の汎用化を確認
イ 整枝	主枝一本仕立 立体振分栽培	整枝方法の簡索性 秀品率の向上
ウ 品種	ゆうみ637（埼玉原種育成会）	多収性品種
	はやか（埼玉原種育成会）	うどんこ病抵抗性
エ 栽培施設	ビニールハウス①（7m×14m）	
オ 栽植距離	条間 200 cm、株間 50 cm、1 条×2 畝	1,000 株/10a
カ 栽植面積	42 m <sup>2</sup> （42 株栽植）	21 株/畝
キ 定植	令和3年3月19日	接ぎ木苗
ク 施肥設計 （基肥）	セラマイティR 1 10 kg/a 基肥これだけ 10 kg/a マリンカル 5 kg/a 土肥これだけSP 5 kg/a	ホオンマルチ BU（マルチ）、点滴 チューブ 2 本/畝
ケ 施肥設計 （追肥）	トミー液肥 ブラック N-P-K：10-4-6	

#### (4) 管理方法

ア 主枝は、試験区ごとに誘引ひもに固定し、22節程度（肩の高さ）で摘心した。下位10節の側枝及び花芽は、順次早めに除去した。

一次側枝は10～15節は1節、16～22節は2節で摘心し、11節以上から発生した第三次側枝のうち、草勢の強い10本程度はそのまま伸長させた。

各側枝は、定植位置から両側に左右30cmずつに支柱を立て、その支柱に上部より40cmの間隔で張った誘引紐に引っ掛けるように振り分けた。

イ 施肥・水管理

- ・施肥は、基肥に緩効性肥料を使用し、初期の追肥の省力化を行った。6月下旬より、生育に合わせ液肥を週に10程度かん水時に混入した。
- ・水管理は、活着まで乾燥を避け、生育が旺盛になり着果量が増加するにつれ徐々に灌水量を増やした。

ウ 防除（対象病害、防除間隔、回数）

対象病害は、うどんこ病、べと病、灰色かび病、斑点細菌病等。  
 対象虫害は、アブラムシ、アザミウマ類、ヨトウムシ、コナジラミ等。  
 防除は月に2週間に1回程度、合計14回行った。

エ 収穫・出荷（収穫重量、荷姿）

収穫重量は、Lサイズ（100g/果）を基本とし、80g～120g程度で収穫を行い、品位基準に基づき選別を行った。

収穫は、5月中は朝のみ1回で、6月からは朝夕の2回行った。

(5) 出荷規格

ア 大小基準

等級	階級	1本の長さ	1箱の本数（5kg）
A ・ B	2L	23cm以上	37本～40本
	L	21cm～23cm	42本～47本
C	M	19cm～21cm	52本～57本
	S	16cm～19cm	60本～65本

- 調整 ・果梗の切除はハサミを使用し、5mm以内とする。  
 ・異品種を混入しない。

イ 品位基準

A	B	C
①品種固有の形状を有し色沢良好なもの。	①Aに次ぐもの。	①Bに次ぐもの。
②肩おち、尻太り、尻細りがないもの。	②肩おち、尻太り、尻細りが目立たないもの。	②肩おち、尻太り、尻細りの程度が軽微なもの。
③病虫害、傷害がないもの。	③病虫害、傷害が目立たないもの。	③病虫害、傷害の程度が軽微なもの。
④腐敗、変質していないもの。	④同左。	④同左。
⑤曲がりの程度が2L・L・Mで1.5cm以内、Sで1cm以内であるもの。	⑤曲がりの程度が2L・L・Mで3cm以内、Sで2cm以内であるもの。	⑤曲がりの程度が2L・L・Mで4cm以内、Sで3cm以内であるもの。
⑥清浄で新鮮なもの。	⑥同左。	⑥同左。

3 結果

(1) 栽培期間

令和3年3月19日～8月14日

(2) 収穫調査期間

令和3年5月1日～8月14日

(3) 収量

- ア 総収量（本数、総重量）は、‘ゆうみ637’が4,242本・436kgに対し‘はやか’4,059本、419kgであり、‘ゆうみ637’が高かった。（表1）
- イ 総収量（本数、総重量）におけるA品は、‘はやか’が1,985本・203kgに対し‘ゆうみ637’が1,866本・189kgであり、‘はやか’が高かった。（表1）
- ウ 総収量（本数、総重量）における可販物は、‘はやか’が3,195本・329kg、‘ゆうみ637’が3,195本・324kgと同等であった。（表1）
- エ 総収量（本数）におけるA品率は、‘はやか’48.9%に対し‘ゆうみ637’44.0%であり、‘はやか’が4.9ポイント高かった。
- オ 総収量（本数）における可販（A+B品）率は、‘はやか’78.7%に対し‘ゆうみ637’75.3%であり、はやかが3.4ポイント高かった。

表1 総収量に対する品位別収量及びA品率

試験区		総収量		可販物(A・B)		A品		B品		C品	
		本数(本)	総重量(kg)	本数(本)	重量(kg)	本数(本)	重量(kg)	本数(本)	重量(kg)	本数(本)	重量(kg)
ゆうみ	21㎡当たり	4,242	436	3,195	324	1,866	189	1,329	136	1,047	111
	10a換算	202,000	20,757	152,143	15,448	88,857	8,986	63,286	6,462	49,857	5,309
はやか	21㎡当たり	4,059	419	3,195	329	1,985	203	1,210	126	864	90.101
	10a換算	193,286	19,935	152,143	15,645	94,524	9,668	57,619	5,976	41,143	4,291

表2 総収量（本数）に対するA品率・可販率

試験区	総収量(本)	A品		可販物(A+B)	
		本	率(%)	本	率(%)
ゆうみ	4,242	1,866	44.0	3,195	75.3
はやか	4,059	1,985	48.9	3,195	78.7

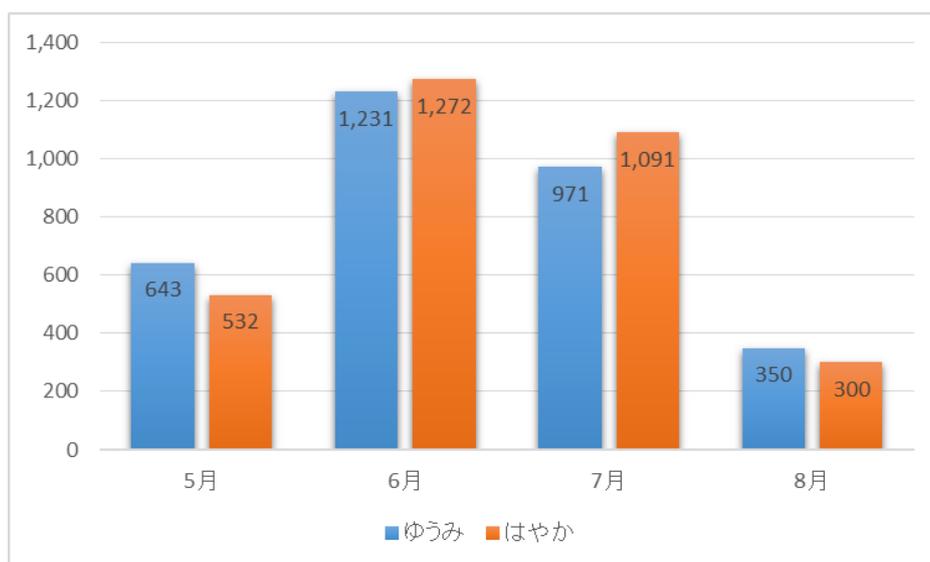


図1 月別収穫量

#### (4) 品種特性

ア 果色、果形は、同程度であった。(写真1)

イ 草勢は、‘ゆうみ637’の方が‘はやか’に比べ強く、側枝の発生も良かった。

ウ うどんこ病は、‘はやか’の方が‘ゆうみ637’に比べ抵抗性があり、発生が少なかった。

エ べと病の発生は同程度であった。



ゆうみ637



はやか

写真1 果形・果色



ゆうみ637

はやか

写真2 草勢

#### 4 考察

今回の試験では、両品種とも目標収量 (12t/10a) は確保することができたが、可販物に対するA品率の向上が課題となった。

このため、今後は品種に応じた摘芯・摘葉等の整枝管理や病害虫防除等、目標収量の確保とあわせてA品率を向上するための栽培管理について検討を行う。

### (3) スイートコーンのハウス早熟栽培試験

担当者：藏田 光紗

#### 1 目的

“ひろしま活力農業” 経営者育成事業の主要経営品目であるこまつなは、市場入荷量の増加等に伴う価格の低迷が課題となっており、生産コストの削減や流通対策と合わせ、新たな経営品目の拡充が求められている。

スイートコーンは、無加温ハウスにおいて2～3月に定植することで、スイートコーンの市場価格が比較的高く、こまつなの市場価格が低迷する5～6月頃に出荷することができる。また、無加温ハウスをそのまま利用でき、栽培法も簡易であることから代替品目として有望である。

本栽培試験では、広島市におけるスイートコーンの5月下旬出荷の作型の実践と省力的な管理における収量及び秀品率を調査する。

#### 2 調査方法

##### (1) 調査項目

- ア 生育期間
- イ 収量 (秀品率)

##### (2) 目標収量 (調整重)

1.56 t /10a 可販率 95%

(熊本県の経営指標 露地トンネル・マルチによる5月下～6月上旬出荷を基に設定)

##### (3) 耕種概要

項目	内容	選定理由等
ア 作型	ハウス早熟栽培	葉物野菜生産施設の汎用化を確認
イ 品種	サニーショコライラ (みかど協和)	中早生 黄色種
ウ 栽培施設	ビニールハウス⑩ (7m×14m)	葉物野菜生産施設の汎用化を確認
エ 栽植距離	条間 140cm、株間 30 cm、2条×5畝	栽植密度 4,760 株/10a
オ 栽植面積	79.0 m <sup>2</sup> (376 株栽植)	
カ 播種	令和3年2月15日	128穴セルトレイ、温床育苗
キ 定植	令和3年2月25日	有孔黒マルチ 点滴チューブ 1本/畝 透明農ポリ (トンネル)
ク 施肥設計 (基肥)	NKエコロング 203-70 12 kg/a 追肥これだけ 6 kg/a	成分量 N:P:K=3.0:0.1:2.1 土壌分析結果を基に施肥設計

##### (4) 管理方法

###### ア 播種・育苗

播種は、128穴セルトレイを使用し、温室内の温床ベッド内において設定30℃で発芽させた。発芽後は、温床ベッドの設定温度を25～28℃に設定を下げて2.5葉期の定植苗まで管理した。

###### イ 温度管理

トンネルは、定植時から被覆し、葉身がトンネルに触れ始めた4月2日に撤去した。日中は30℃を目安にハウス及びトンネルを換気した。

###### ウ 施肥・水管理等

施肥は、省力化のため基肥に被覆肥料を使用し、追肥は行っていない。また、今回は土壌分

析結果に基づき施肥設計を行ったため、堆肥、リン、石灰、苦土肥料は施用していない。

灌水は、生育初期は土壌が乾燥しないよう週に1回程度行った。絹糸抽出以降の生育後期は、雌穂の肥大を促すため週2回程度行った。

エ 除けつ、除房、トッピング

除げつ、除房、トッピングは行わなかった。

オ 防除（対象病害、防除間隔、回数）

アワノメイガ、タバコガ類、アブラムシ類を対象に雄穂抽出期に1回行った。

カ 収穫・調整

収穫は、雄穂の開花から20日過ぎから先端部分を剥いて目視で収穫適期を確認し、雌穂の肩が張ったものから収穫した。

調整は、広島県青果物標準出荷規格を参考に、切り口を5cm程度残して切り返し、等級、階級に分けて出荷した。（表1）

表1 出荷規格

階級	1本重量
4L	450g以上
3L	400g～450g
2L	350g～400g
L	300g～350g
M	250g～300g
S	200g～250g

等級	
A	B
①品種固有の特性を有し、形状、色沢が良好なもの。 ②熟度が乳熟期であるもの。 ③実入り90%以上でしなびのないもの。 ④病虫害、鳥害、腐敗、変質のないもの。	①Aにつぐもの ②実入り80%のもの。 ③頭部にわずかに不稔粒が見受けられるもの。
	

### 3 結果

#### (1) 栽培期間

令和3年2月15日～6月1日（収穫期間：5月24日～6月1日）

#### (2) 収量・秀品率

ア 全収穫物の調整重は118.5kg（1.5t/10a）、うち可販物は116.7kg（1.47t/10a）であり、1本当たりの平均調整後雌穂重は315gであった。

イ 全収穫物に対する可販物の割合は、97.9%あり、うちA品率は85.9%であった。（表2）

ウ 全収穫物のうち、調整後雌穂重が300g以上のものは72.3%であった。（表3）

表2 収量・品質割合

等級	総収量	可販物		規格外	
		A品	B品		
79.0 m <sup>2</sup> 当たり本数	376	368	323	45	8
〃 重量(kg)	118.5	116.7	—	—	1.8
10a 当たり換算 本数	4,760	4,658	4,088	570	101
〃 重量(kg)	1,500.0	1,477.2	—	—	22.8
平均重量(g)	315.2	317.1	—	—	225.0
本数割合(%)	—	97.9	85.9	12.0	2.1

表3 階級別の割合

階級	1本重量	本数(うち規格外)	割合(%)
2L	350g～400g	43	11.4
L	300g～350g	229	60.9
M	250g～300g	95(3)	25.3
S	200g～250g	6(2)	1.6
S未満	199g以下	3(3)	0.8
合計		376(8)	—

### 4 考察

ア 播種から収穫開始までの日数は98日間であり、温床育苗、無加温ハウスとトンネル被覆を組み合わせることで5月下旬に出荷することが可能である。

イ 収量については、目標収量1.56t/10aに対し、1.50t/10a（目標の96.2%）であり、概ね目標収量に達した。

ウ 今回、雌穂の肩の張り等を確認しながら8日間にわたって収穫を行った。スイートコーンは、収穫適期が短いとされるが、収穫時期の気温が低い時期であることから、萎びは生じなかった。

エ 目標可販率95%に対し、今回の可販率は97.9%であったが、12.0%はB品であった。また、平均調整後雌穂重は315gとなりやや軽いため、今後、商品性を高めるため、品種選定や施肥・温度管理等の検討が必要である。

## 2 令和3年度土壌分析実績

### (1) 農家ほ場の土壌分析

#### 【認定農業者・認定新規就農者】

地 区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東西南中区	18		9	2	11	4	16	6	10	10	5	3	94
安佐南区													
佐東							2						2
安古市													0
祇園													0
沼田	12		8	8	8		4	15	4		8		67
安佐北区													
白木	24	37	21	40	53	11	37	31	58	10	36	21	379
高陽													0
可部						2							2
安佐	10			6					1			1	18
安芸区				8			9				11		28
佐伯区	4	1	8	2	7	8	9	17	1	1	3	2	63
合計	68	38	46	66	79	25	77	69	74	21	63	27	653

## 【一般農家】

地 区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
東西南中区	15	3	2	9	5	1	25		18	11	18	4	111
安佐南区													
佐東	6	2		7	9	4	2	10	1		5	16	62
安古市	2	2	1	4	2		6				14	4	35
祇園		1		4					2				7
沼田							3						3
安佐北区													
白木	2		2	2	4		1				15		26
高陽	16	1	5	12	5	1	4		5	18	33	9	109
可部	14	5	4	1					3	8	8	6	49
安佐	14			4	8		5		1		7		39
安芸区			1			21	1		4	12	32	5	76
佐伯区	11			1		6	9	3	4	7	23		64
小計	80	14	15	44	33	33	56	13	38	56	155	44	581

## (2) 試験研究用分析

地 区	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
センター内	21	20	14	13	8	16	14	16	13	11	7	26	179
その他	4				3					12			19
小計	25	20	14	13	11	16	14	16	13	23	7	26	198

### 3 最新の栽培技術等の実証展示

#### (1) 環境モニタリングシステム・生産管理システムの運用

##### 1 目的

近年、全国的に農業分野へのICT技術の導入が進みつつあり、導入による農業生産性の大幅な向上が期待されているところである。

このため、“ひろしま活力農業” 経営者を含む広島市内の認定農業者等においても、ICT技術を導入し、①栽培履歴記録、②栽培環境の見える化を行うことで、効率化、高品質化などを図り、競争力の高い農業を目指す必要がある。

##### 2 事業概要

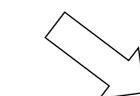
- (1) 環境モニタリングシステム：みどりモニタ（株式会社セラク）  
温度や土壌水分など、ほ場の環境をデータ化する（1棟で実施）

(2) 実施内容

作業内容及びほ場環境のデータ等を分析することにより、現在の生産方法を見直し、より効率的な生産方法の確立を目指す。

(3) 実施イメージ

生産管理システム（作業内容をパソコンで入力）



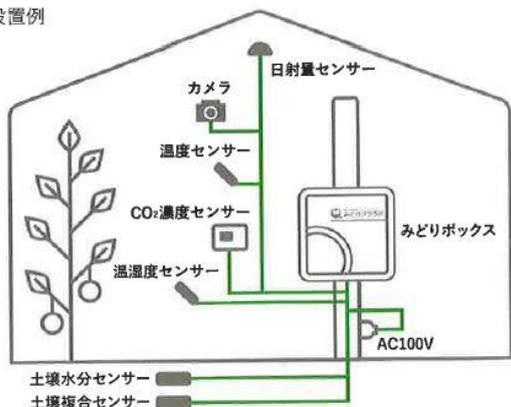
データ入力



データ自動送信

検証し、  
生産方法を改善

設置例



を



温度センサー



土壌水分センサー



## (2) J G A P 認 証 取 得

【認 証 の 種 類】 個 別 認 証

【認 証 基 準 ・ 分 類】 J G A P 農 場 用 管 理 点 と 適 合 基 準 青 果 物 2 0 1 6

【認 証 品 目 ・ 出 荷 形 態】 こ ま つ な 、 み ず な 、 ほ う れ ん そ う 、 し ゅ ん ぎ く

【セクター】 栽 培 ・ 収 穫 ・ 取 り 扱 い

【農産物取扱施設】 公 益 財 団 法 人 広 島 市 農 林 水 産 振 興 セ ン タ ー

【登 録 番 号】 3 4 0 0 0 0 0 4 6

【初 回 認 証 日】 令 和 3 年 2 月 1 8 日 ( 木 )

【維 持 審 査 日】 令 和 4 年 2 月 2 5 日 ( 金 )

【有 効 期 限】 令 和 5 年 2 月 1 7 日 ( 金 )

【審 査 機 関】 S & S サ ー テ ィ フ ィ ケ ー シ ョ ン 株 式 会 社

東 京 都 千 代 田 区 神 田 須 田 町 2 - 2 5

# 4 直売所向けの野菜・花きの栽培展示 48品目

令和3年度 研修品目・品種

凡例 ○:播種 △:定植 □:収穫

栽培圃場	品目	品 種	は種 (定植) (月)	収穫 時期 (月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	栽植距離 (cm)				施肥量 (N量) (kg/a)		備考
					月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	畝間	株間	条間	条数	
イ・栽培A	トマト	桃太郎はるか	3上 (5上)	6~8	△	□										○	150	80	40	2	1.2	1.4	千鳥 白黒マルチ
	ミニトマト	アイコ チョコアイコ イエローアイコ プレミアムビー イエローミミ まゆか			△	□																	
イ	きゅうり	フェルナンデス シャキット (四川系)	4上 (5上)	6~8	○	△	□										150	70	-	-	2	2.5	黒マルチ
		フェルナンデス できすぎなるなる	6上 (7上)	8~9	○	△	□																白黒マルチ
		フェルナンデス なるなるZUTTO	7中 (8中)	9~10	○	△	□																
ウ	ショウガ	大生姜	4中	10~11	△						□					130	50	30	2	1	1	千鳥	
ア	かぼちゃ	ほっこり姫 (ミニ) ブラックのジョー	4上 (5上)	7~8	○	△	□									500	100	-	-	1	0.6		
ウ		おいとけ栗たん	7下 (8中)	11月				○	△	□												300	50
ウ	ズッキーニ	黒まんぼう 黄まんぼう	2下 (4上)	5~6	△	□										○	130	80	40	1	1.5	1.2※	ロング肥料 白黒マルチ
オ	にがうり	ブランド	4下 (5下)	7~10	○	△	□										150	100	-	-	1.5	2※	ロング肥料 黒マルチ
ア	マクワウリ	金蝶 パナナまくわ瓜	4中 (5上)	7~8	○	△	□										500	100	-	-	1	0.6	白黒マルチ
イ	なす	庄屋大長 (大長)	(5上)	6~10	△	□											200	100	-	-	2	3※	ロング肥料
		筑陽 P C 筑陽 (中長)			△	□										70							
		ふわとろ (長)	2中 (5下)	△	□												○						
ウ	ピーマン	京波 (中) ちぐさ (大) ピー太郎 (小)	2中 (4下)	6~10	△	□										○	135	60	-	-	2	3※	ロング肥料
ウ	ししとう	シシトウ	3中 (4下)	6~10	○	△	□										135	60	-	-	2	3※	ロング肥料
ウ	タカノツメ	タカノツメ	2中 (4下)	9~10	△	□										○	100	40	-	-	2		
ア	にら	広巾ニラ	-	8~11													120	30	40	2	1.5	1.2	○株分け
ア	ねぎ	ホワイトスター なべちゃんゴールド 赤ひげ	4上 (6上)	12~2	○	△	□										120	3~5	-	-	1	1.8	
エ	スイートコーン	ゴールドラッシュ 8 6	3中 (4上)	6下~7上	△	□										○	130	30	40	2	1.5	0.5	初期ユークラック タマネギマルチ
		ゴールドラッシュ 9 0	5上 (5下)	7上中	○	△	□																
		サニーショコラライラ	5中 (5下)	7下	○	△	□																
		クリスピーホワイト	5下 (6上)	8上	○	△	□																
カ	オクラ	ヘルシエ エメラルド 広島おくら	4下 (5中)	7~9	○	△	□									130	10	-	-	0.3※		ロング肥料	
ア	えだまめ	早生緑大莢	3中・下 (4上・中)	6	△	□										○	130	20	40	2	0.5	0.4	初期ユークラック
神風香		4上・下 (4下・5上)	7上	○	△	□																	
湯あがり娘 味風香		5上・中 (5中・5下)	7下 8上	○	△	□																	
黒真珠・夏風香		6上・中 (6中・下)	8中下	○	△	□																	
ハウス間		一本草枝豆(採種用)	6中 (6下)	10中			○	△	□							80	60	-	-	0.5	0.4		
イ	ピーズ	ゴルゴ ルナ ソーレ	4上 9中	6 12	○	□					○	□				130	15	20	3	1	0.4		
ウ	ケール	カリノケールCG カリノケールロッソ ジュシーグリーン ジュシーパープル	7下 (9上)	10~3				○	△	□							120	40	-	-	1	1.2	
ウ	コールラビ	フラン フランレッド	8上 (8下)	10				○	△	□							130	10	30	2	1	0.2	
ウ	じゃがいも	キタアカリ レッドムーン	(3中)	6												△	90	30	-	-	0.7	0.5	3上催芽処理
イ		デジマ アデスレッド	(9上)	11					△	□						8下催芽処理							
ウ	さといも	深川早生 深川芋 セレベス 土垂	(4下)	9~12	△												130	40	-	-	1.5	0.6	
ウ	さつまいも	鳴門金時ほか	6上	10下	△												90	30	-	-	-	-	

栽培 圃場	品 目	品 種	は種 (定植) (月)	収穫 時期 (月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	栽植距離 (cm)				施肥量 (N量) (kg/a)		備考	
																					畝間	株間		条間
エ	キャベツ	輝 キャンディレッド甘藍	7下 (8中)	11													135	40	40	2	1.8	1.2		
		あまだま サトウくん	8上 (9上)	12~1																				
		湖水 湖月SP	8下 (9中)	1~2																				
		春波	10下 (2下)	5																				
イ	さやいんげん	サクサク王子ネオ	8上・中	10~11					○	□						135	20	40	2	1.2	1	直播		
ア	レタス	スターレイ	8下 (9中)	10					○	△	□					130	30	30	2	2	0.5	ユーラック 黒マルチ		
ア	リーフレタス	ウィンドレス グリーンジャケット	3中 (4上)	5	△	□								○	0.5							防虫ネット 黒マルチ		
ア	コスレタス	晩抽ロマリア	8下 (9中)	10					○	△	□					130	20	30	2	2	0.5	ユーラック		
ア	広島菜	在来種	9下	11~12						○	□					130	40	40	2	1.5	1.2			
ア	白菜	CRお黄にいり	8上 (8下)	10					○	△	□					130	25	25	3	1.1	0.5	密植栽培		
		黄ごころ65	8中 (9上)	11					○	△	□				0.8							直播		
		黄ごころ75・紫奏子	9上	12					○	□												0.8	直播	
		ほまれの極み 冬月90	9中	1~2					○					□								0.8	直播	
ア	ブロッコリー	おはよう プロフローレ65	7下 (8中)	11					○	△	□				130	40	40	2	1.5	1.2				
イ		こんには	8中 (9上)	12~1					○	△	□				130	40	40	2	1.5	1.2				
ウ	ブロッコリー	こんばんは	8下 (9中)	1~2					○	△	□				130	40	40	2	1.5	1.2				
イ		茎ブロッコリー	スティックセニョール	7下 (8中)	11~1					○	△	□				130	40	40	2	1.5	1.2			
ウ	カリフラワー	カリフローレ70	7中 (8中)	10					○	△	□				130	40	40	2	1.5	0.8				
		スノードレス	8上 (9上)	12~1					○	△	□													
ウ	にんじん	向陽2号	4中	7~8	○	□										120	10	30	2	1.2	0.8			
		高農真紅金時	7下	11~12					○	□						120	10	30	2	1.2	0.8			
		向陽2号 アロマレッド 甘美人 クリスティーヌ ※メロディーライン	8下	11~12					○	□						120	10	30	2	1.2	0.8	※ばらまき		
ハウス間	だいこん(採種)	笹木三月子大根	9下	3					○	□					120	-	40	2	0.6	1.4				
栽培A	だいこん	三太郎 YR味づくり	9上・中	11~1					○	□					120	30	30	2	1.2	0.6				
オ		冬みね	9下						○	□														
		春宴	12上・中	4~5	□						○													
		蒼の碧	3月	5~6	□								○											
イ	かぶ	耐病ひかり 早生大蕪 ものすけ 味ががね サラダ・ラティエノ	9中・10上	11~12					○	□					120	15	30	2	1.5	0.6	11中~トンネル			
ア	みずな	晩生千筋京水菜	10中 (10下)	12~1					○	△	□				120	15~30	15~30	2~4	1.2	0.4	玉ネギマルチ利用			
ア	しゅんぎく	大葉種	10上 (10下)	12~1					○	△	□				120	10	30	2	1.5	0.6	ユーラック			
イ	未成熟そらまめ	陵西一寸	10下(11下)	5~6	□					○	△				135	40	-	-	1	0.2				
イ	スナップエンドウ	スナック753 グルメ	10下(11下)	4~5	□					○	△				150	40	-	-	1	0.3				
イ	実えんどう	うすい	10下(11下)	4~5	□					○	△				150	40	-	-	1	0.3				
ア	葉たまねぎ	貴錦 アリオン	8下 (10中下)	2~3					○	△	□				120	15	15	4	1	0.8	11中~ユーラック			
ウ	たまねぎ	貴錦 アリオン	9上 (11上)	3~4					○	△	□				135	15	15	5	1	1	玉ネギマルチ			
		OK黄 アトン ノンクーラー	9中下 (11中)	6	□				○	△														

令和3年度 研修品目・品種

凡例 ○:播種 △:定植 □:収穫

栽培 圃場	品 目	品 種	は種 (定植) (月)	収穫 時期 (月)	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	栽植距離 (cm)				施肥量 (N量) (kg/a)		備考		
					月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	畝間	株間	条間	条数		基肥	追肥
イ	8月咲き小菊	かなえ、こなつ、すいれん、 夏祭り、流星、こずえ	4月下	8		△				□							120	20	40	2	1	0.4	冬至芽		
	9月咲き小菊	ななみ、しずく、あきつ	5月上	9		△				□							120	20	40	2	1	0.4	冬至芽		
	10月咲き小菊	みわく、聖夜、飛翔、 福寿、あきひめ	5月中	10		△				□							120	20	40	2	1	0.4	挿し芽		
	11月咲き小菊	花の里、ほしぞら、かがやき	5月下	11		△					□						120	20	40	2	1	0.4	挿し芽		
栽培D	12月咲き小菊	夢ほまれ、銀水晶、寒あさひ、 細雪、夢ロマン、金の友、 夢月花、銀の祝、山手祝	6月中	12			△								□	120	20	40	2	1	0.4	挿し芽 ハウス			
ほ場キ	葉ボタン	晴姿、恋姿	7下 (8下)	12					○	△					□	120	15	15	4	0.5	0.4	種子			
栽培D	ユーカリ	銀世界、デシビエンス		4~12												120		80	1		0.4	花木			
栽培D	ビットストラム	シルバークイーン		4~12												120		80	1		0.4	花木			
栽培D	アカシア	ブルプレア		4~12												120		80	1		0.4	花木			

## Ⅱ 園芸バイオ技術による野菜や花き等の優良種苗の生産供給

### 1 園芸バイオテクノロジー導入事業の概要

(1) 目的

バイオ技術を導入し、野菜や花きの地域特産物を対象に優良種苗を生産・普及し、生産性の高い産地の育成を図る。

(2) 実施期間

昭和 61 年度～

(3) 事業内容

- ① 生長点培養技術を活用し野菜・花きのウイルスフリー化による品質及び生産力の向上
- ② 大量増殖技術を利用した種苗の安定供給

(4) 方針

- ① 認定農業者、生産農家等にバイテク苗を供給し、経営の安定化を図る。
- ② 指導機関と連携して、農家での積極的な活用を図ることにより、産地の維持・発展を図る。

対象者：市域内の認定農業者、生産農家等

(5) 実績

実施区分	品目	供給先 (R 3 年度)
苗の生産・供給	ふき 40株	佐伯区
	さつまいも 1, 440株	西区
	すいぜんじな 160株	西区、安佐南区、安佐北区、安芸区、佐伯区
	うるい 20株	安佐北区
計	1, 660株	—

(6) 継代品目

ふき、さつまいも、すいぜんじな、うるい、イチゴ、ダリア

(7) 茎頂採取・増殖品目

さつまいも、さといも

## 2 苗の生産サイクル

### (1) ふき

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
		S						J	==		

品 種 : 水ブキ

### (2) さつまいも

4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
				S					J		==

品 種 : 鳴門金時、ベニアズマ、種子島紫、コガネセンガン、ベニハヤト

### (3) すいぜんじな

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
	S				J		==				

### (4) うるい

10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9
S					J		==				

凡例 S : 増殖開始 J : 順化 == : 出荷

### Ⅲ 新規就農者等の研修指導

#### 1 “ひろしま活力農業” 経営者育成基礎研修

##### 1 目的

広島市農業の将来を担う優秀な人材を育成するため、栽培技術等の研修を行うとともに、農地のあつせんを行い、他産業並みの所得が確保できる若い活力ある農業経営者を育成することで、その経営者を核に、地域農業・農村の活性化と広島市民へ新鮮で安全な葉物野菜の安定供給を図ることを目的とする。

##### 2 研修期間

24期生：4名

研修期間：令和3年4月～令和4年3月 うち8月1日～31日 農家派遣研修

##### 3 研修内容

###### (1) 学科カリキュラム

栽培に必要な基礎知識と経営管理の能力を養う。

- ・ 野菜栽培の基礎
- ・ 土壌、肥料
- ・ 病害虫
- ・ 施設園芸
- ・ 農業経営
- ・ 流通

###### (2) 実習カリキュラム

葉物野菜の圃場準備から出荷・片付けまでの一貫した作業を行うことにより、栽培技術や経営技術を習得する。(研修ほ場：広島市農業振興センター内 パイプハウス1a×15棟、ガラス室1a×2棟)

- ・ 土壌管理
- ・ ハウス管理
- ・ 栽培管理
- ・ 出荷調整
- ・ 農業機械の保守と使用方法  
(運搬車、トラクター、管理機、は種機、防除機、袋詰め機、予冷库等)
- ・ 栽培実績

品目：こまつな、ほうれんそう、しゅんぎく、みずな、ねぎ、小カブ、葉だいこん、小京菜、しろな、チンゲンサイ

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
作付回数	2	13	12	10	11	12	17	7	10	7	4	5	110回
出荷回数	14	3	15	14	10	13	13	9	15	11	10	16	143回
出荷数量	249	72	325	217	160	126	297	125	229	105	195	363	2,463箱

###### (3) 視察調査

市内優良農家、先輩就農者のほ場視察

ハウス番号	品目	品種	播種日	収穫日	収量(束、袋)	栽培期間(日)	備考
1	青ネギ	観音ネギ	12月2日	2月10日～3月16日	218	135～141	播種10月26日 チェーンポット37日間育苗 定植ひっぱりくん使用
		みやび姫		3月17日～22日	210	142～147	
		パワースリム		3月17日～4月11日	1267	141～167	
		T1スリム		4月4日～15日	239	160～161	
2	こまつな	いなむら	5月17日	6月18日～6月21日	427	32～36	害虫による食害
		さくらぎ		6月17日	311	31	
	ミズナ	京かなで	6月28日	7月27日～8月3日	369	29～36	播種時種落ちが多い
		極早生水天		7月27日～7月28日	464	29～30	
	こまつな	ひと夏の恋	8月16日	9月13日	346	28	双葉落ち、尻ぐされ一部あり
		いなむら		9月14日	334	29	
	こまつな	さくらぎ	9月21日	10月18日	280	27	
		神楽坂		10月19日	224	28	
	こまつな	はっけい	10月22日	12月1日～12月3日	567	40～42	20条 播種むらあり
				390	40～42	16条 播種むらあり	
こまつな	はっけい	12月13日	3月8日～3月9日	345	84～91	追肥無	
			3月7日～3月9日	431	84～86	追肥有	
ハウレンソウ	ピンドン	3月18日	4月21日～4月26日	204	34～39	収穫間に合わず途中で処分 ハイドンはケナガコナダニ被	
	ハイドン		4月21日～4月25日	52	34～38		
3	ハウレンソウ	オシリス	12月16日	3月3日～3月14日	262	77～88	葉焼け、ケナガコナダニ被害あり
		寒兵衛		3月3日～3月14日	326	77～88	
こまつな	さくらぎ	3月18日	4月21日～4月26日	481	34～39	収穫遅れで一部処分 ナメクジ食害が多い	
4	ミズナ	京だより	8月27日	10月1日	190	35	収穫遅れで一部処分
		夏白泉		10月4日	630	39	
	ミズナ	のってる菜	10月14日	11月16日	256	33	
		京だより		11月18日～24日	603	35～41	
	こまつな	さくらぎ	12月3日	2月17日～2月21日	876	76～80	中心部の葉の痛みが多く減収
		秋冬のエース		2月18日～2月24日	419	77～83	
こまつな	春のセンバツ	3月4日	4月18日	211	45		
	さくらぎ		4月13日～4月20日	519	40～47		
5	シロナ	耐病花しん	5月19日	6月14日	570	25	
	こまつな	なかまち		6月17日	374	28	
	こまつな	いなむら	6月30日	8月2日	680	33	処分
	こまつな	里きりり					
	ハウレンソウ	ジャスティス	8月24日	10月7日～10月8日	414	44～45	ケナガコナダニによる被害有
	こまつな	さくらぎ	10月26日	12月13日～12月16日	686	48～51	追肥無
12月13日～12月16日				641	48～51	追肥有	
こまつな	さくらぎ	12月20日	3月16日～3月17日	518	86～87	堆肥無	
6	ハウレンソウ	R7春夏の輝き	5月24日	6月25日～6月29日	229	32～36	
		ジャスティス		262			
	こまつな	さくらぎ	7月9日	8月5日	332	31	
		いなむら		8月11日	489	37	
	こまつな	いなむら	8月26日	10月1日	1038	36	害虫による食害あり
こまつな	さくらぎ	10月18日	11月29日	340	42		
こまつな	江戸の小町		499	42			
こまつな	はまつづき	12月6日	3月2日～3月8日	1349	86～92		
7	こまつな	なかまち	5月20日	6月16日	341	27	
		さくらぎ		6月17日	367	28	
	ハウレンソウ	ジャスティス C7-118	6月23日	—	—	—	ケナガコナダニが多発し処分
	こまつな	さくらぎ	9月2日	10月4日	339	32	
	ハウレンソウ	福兵衛	10月28日	12月28日～1月5日	294	61～69	
ピンドン		12月28日～1月5日		298			
こまつな	さくらぎ	1月18日	3月17日～3月24日	1056	57～64		

ハウス番号	品目	品種	播種日	収穫日	収量(束、袋)	栽培期間(日)	備考
8	こまつな	さくらぎ	5月27日	6月23日	408	27	
		いなむら		6月25日	487	29	
	こまつな	なかまち	7月1日	7月28日	404	27	
		さくらぎ		7月30日	567	29	
	こまつな	さくらぎ	8月5日	9月3日	321	29	
		いなむら		9月6日	324	32	
ホウレンソウ	タフスカイ	9月8日	10月14日	184	36		
	ミラージュ		10月13日	129	35		
ミズナ	極早生水天	10月25日	12月2日~12月10日	297	38~46		
	京のれん		12月2日~12月10日	232			
ミズナ	京だより	12月17日	3月2日	255	73	1月14日に移植	
9	こまつな	なかまち	4月22日	5月21日~5月24日	428	29~32	
		さくらぎ		5月21日~5月24日	390	29~32	
	こまつな	なかまち	5月27日	6月22日	319	26	
		さくらぎ		6月24日	436	28	
	こまつな	さくらぎ	7月2日	7月30日	339	28	
		いなむら		8月2日	459	31	
	こまつな	さくらぎ	8月10日	9月7日	277	28	18条
国芳		9月10日		332	31	20条	
こまつな	スカイホワイト	9月13日	10月11日	346	31		
	夢わかな		10月14日	321	28		
こまつな	さくらぎ	10月28日	12月14日~12月17日	564	47~50		
	はまつつき		12月16日~12月17日	442	49~50		
こまつな	さくらぎ	12月24日	3月2日~3月7日	489	68~73	16条	
				440			20条
10	こまつな	なかまち	5月13日	6月11日~6月15日	485	29~33	
		さくらぎ		6月11日~6月15日	497	29~33	
	こまつな	いなむら	6月21日	7月19日~7月21日	456	28~30	
		里きらり		7月26日	610	35	
	こまつな	さくらぎ	7月30日	8月30日	370	31	尻ぐされ一部発生
		風のかおり		8月31日	255	32	アブラムシ多発
こまつな	ひと夏の恋	9月3日	10月7日	546	34		
	さくらぎ		10月6日	480	33		
こまつな	いなむら	10月15日	11月24日	479	40		
	スカイホワイト		11月22日	409	38		
こまつな	さくらぎ	12月10日	2月25日~2月28日	552	77~80	鎮圧かため	
				472			鎮圧ゆるめ
11	ミズナ	京だより	8月18日	9月15日~9月17日	279	28~30	
		京美人		9月15日~9月21日	304	28~34	
	こまつな	さくらぎ	9月30日	10月29日~11月1日	351	29~32	
		株張わかま		10月29日~11月1日	328	29~32	
	ホウレンソウ	伸兵衛	11月2日	1月7日~1月19日	273	66~78	
徳兵衛		1月13日~1月19日		290	72~78		
こまつな	さくらぎ	1月28日	3月28日~4月7日	437	59~69	条間15cm	
			3月28日~4月6日	309	59~68	条間18cm	
12	ホウレンソウ	R7春夏の輝き	4月30日	6月1日~2日	205	32~33	
		タフスカイ			170		
	こまつな	なかまち	6月3日	6月29日~30日	380	26~27	
		さくらぎ		6月29日~7月1日	378	26~28	
	こまつな	なかまち	7月8日	8月4日	343	32	
		さくらぎ			352		
	こまつな	いなむら	9月1日	10月6日~8日	507	35~37	20条
		いなむら			431	16条	
こまつな	さくらぎ	10月14日	11月18日~24日	532	35~41	20条	
	さくらぎ			474	16条		
こまつな	さくらぎ	11月26日	2月15日~3月3日	539	81~97	追肥なし	
	さくらぎ		2月15日~24日	575	81~90	追肥あり	
こまつな	はっけい	3月11日	4月13日	2	33	収穫作業できず処分	

ハウス番号	品目	品種	播種日	収穫日	収量(束、袋)	栽培期間(日)	備考
13	ハウレンソウ	タフスカイ R7春夏の輝き	5月11日	6月10日～14日	204 240	30～34	
	こまつな	なかまち さくらぎ	6月24日	7月19日	256 321	25	
	ハウレンソウ	ジャステイス C7-118	7月30日	9月15日～16日	167 -	47～48 -	ロゼット化により収穫せず
	こまつな	さくらぎ スカイホワイト	9月24日	10月20日 10月19日	267 176	26 25	
	こまつな	さくらぎ	11月1日	12月23日	408 335	49	株間5.5cm、尻腐れ 株間4.5cm、尻腐れ
	こまつな	さくらぎ	1月4日	3月10日～18日	1366	65～73	
14	サラダミズナ	京だより 京かなで	5月14日	6月15日～16日 6月16日～18日	491 355	32～33 33～35	
	こまつな	さくらぎ いなむら	6月25日	7月21日 7月26日～8月3日	202 246	26 31～39	
	こまつな	ひと夏の恋 いなむら	8月23日	9月28日 -	203 -	36 -	ハイマダラノメイガ被害 ハイマダラノメイガ被害
	こまつな	雪美坂	11月4日	12月20日～22日	242	46～48	
	からしな	レッドマスタード		12月27日～1月6日	141	53～63	
	こまつな	さくらぎ	1月21日	3月17日	603	55	
15	こまつな	なかまち さくらぎ	5月6日	6月4日～8日	256 324	29～33	
	こまつな	さくらぎ いなむら	6月18日	7月19日 7月21日	331 418	31 33	
	こまつな	さくらぎ 春のセンバツ	9月10日	10月11日 10月12日	435 483	31 32	
	ハウレンソウ	寒兵衛 ゴードン	10月21日	12月20日～27日	242 260	60～75	
	こまつな	さくらぎ	1月11日	3月10日～14日	599 459	58～62	条間15cm 条間18cm
	サラダミズナ	京だより シャキさら	3月24日	4月26日～5月11日 4月26日～5月9日	346 298	33～48 33～46	
16	こまつな	いなむら 神楽坂	5月12日	6月9日 6月7日	429 335	28 26	
	こまつな	なかまち さくらぎ	6月17日	7月14日	342 250	27	
	こまつな	いなむら ひと夏の恋	7月16日	8月11日～8月12日 8月12日	458 277	26～27 27	害虫による食害あり
	こまつな	さくらぎ	8月30日	9月30日 9月29日	252 358	32 31	鎮圧1回 鎮圧4回及び整地
	ハウレンソウ	福兵衛 オンリス	10月12日	11月25日	213	44	
	こまつな	さくらぎ はまつつき	12月2日	2月14日～2月18日	877 640	74～78	
	こまつな	さくらぎ	2月25日	4月13日	214	47	収穫遅れで一部処分
17	こまつな	乃木坂 里きらり	5月10日	6月8日	433 432	29	
	ミズナ	京かなで 早生水天	6月14日	7月6日～7月9日 7月12日～7月15日	188 119	22～25 28～31	尻ぐされ多発
	こまつな	夏の甲子園 艶夏	7月20日	8月19日 8月20日	249 96	30 31	尻ぐされ、コナジラミ多発
	こまつな	いなむら 株張わかな	8月26日	9月27日 -	318 -	32 -	収穫遅れで処分
	こまつな	さくらぎ 江戸の舞	10月11日	11月12日	310 298	32	
	こまつな	さくらぎ はまつつき	11月18日	1月20日～2月1日	548 423	63～75	
	こまつな	あっちゃん	2月10日	-	-	-	収穫遅れで処分
18	ミズナ	京だより 京かなで	5月7日	6月3日～6月4日 6月3日～6月7日	348 365	27～28 27～31	
	ハウレンソウ	ジャステイス C7-118	6月9日	7月6日～7月9日 7月9日	72 27	27～30 30	尻ぐされ多発
	こまつな	さくらぎ いなむら	7月21日	8月16日 8月18日	87 239	27 29	尻ぐされ発生 尻ぐされ一部発生
	ハウレンソウ	オンリス ドンキー	10月4日	11月11日	223 230	38	害虫による食害あり
	こまつな	さくらぎ 冬里	11月16日	1月21日～1月31日 1月19日～1月31日	600 414	66～77 64～77	
	こまつな	さくらぎ	2月4日	3月30日	337	54	条間14cm 条間18cm、収穫遅れで処分

ハウス番号	品目	品種	播種日	収穫日	収量(束、袋)	栽培期間(日)	備考
栽培B-1	こまつな	さくらぎ	9月15日	10月15日	307	30	
	小京菜	在来種			303		
	こまつな	かなな	10月29日	12月22日 12月28日～1月19日	253	54	
		むらさき祭			64		60～82
ハウレンソウ	オシリス	1月20日	3月23日～24日 3月24日～25日	199	62～63		
	ピンドン			225		63～64	
栽培B-2	しろな	耐病花芯白菜	9月17日	10月13日	138	26	
	こまつな	さくらぎ			235		31
	チンゲンサイ	武帝	10月22日	12月24日～1月6日 12月28日～1月7日	327	63～76	
		シャオパオ			387		67～77
ハウレンソウ	徳兵衛	1月13日	3月16日	231	62		
	オシリス			266			
栽培C	葉ダイコン	美菜	6月4日	6月24日～6月29日 7月6日～15日	195	20～25	14条
	こかぶ	きらりのゆめ			228		32～41
	シュンギク		9月27日 10月12日	11月8日～12月1日 12月6日～1月7日	192	42～65	
					650		55～87
	ミズナ	京だより	1月21日	3月16日～3月18日	254	54～56	
シュンギク		12月17日	3月10日～3月16日	145	82～88	抽苔が多く一部処分	
栽培D	こまつな	なかまち	6月10日	7月7日	276	27	
		さくらぎ		7月8日	321	28	
	こまつな	なかまち	7月15日	8月11日～8月12日	291	27～28	
		さくらぎ		8月11日	285		27
	こまつな	さくらぎ	8月24日	9月24日	125	31	害虫による食害で収量減 収穫遅れで処分
		株張わかな		—	—	—	
	こまつな	さくらぎ	10月6日	11月10日	290	35	株間4cm
					280		株間6cm
こまつな	さくらぎ	11月12日	1月28日～2月7日 1月28日～2月9日	608	77～87		
	秋冬エース			651		77～89	
こまつな	なかまち	2月18日	4月8日～4月11日	340	49～52	4月19日収穫遅れで処分	
	さくらぎ			615			49～53

## 2 「スローライフで夢づくり」 新規就農者育成研修

### 1 目的

栽培技術や販売の研修、農地のあっせんを行い、担い手の減少、遊休農地の拡大等の問題に直面している農村部において就農させ、ゆとりのある生活の中で作られた新鮮な農産物の直売による地産地消の拡大や新規就農者を核とした地域交流により農村地域の活性化を図ることを目的とする。

### 2 研修期間

研修生：3名

令和3年4月～令和4年3月

(原則として週3日、月水金曜日、午前9時～午後3時)

### 3 研修場所

センターほ場(露地及びハウス)等

### 4 研修実績

- (1) 栽培実習：48品目の野菜・花きの肥培管理(P5参照)、農機具の操作技術の習得等
- (2) 販売実習：ひろしま朝市での販売技術の習得、市場出荷技術の習得
- (3) 講義

講義項目	実施月日	内容
主な野菜及び花きの基礎(1)	5/28	果菜類・葉菜類の栽培について
主な野菜及び花きの基礎(2)	9/1	ひろしまそだち栽培指針について
主な野菜及び花きの基礎(3)	3/2	令和3年度 栽培品目の結果と考察
病虫害防除	5/26	・農薬の使用について、 ・防除の概要について(物理的、化学的、生物学的防除)
鳥獣害対策の基礎	3/4	広島市における鳥獣害の現状と対処法について
農業機械講習(1)	2/18	刈払い機
農業機械講習(2)	3/11	トラクター、管理機
野菜販売技術	3/14	野菜の包装技術について
販売体験	8/1、10/17、11/7、 11/21、12/5、12/26	ひろしま朝市
農業経営(1)	12/6	税務研修
農業経営(2)	12/14、15	簿記記帳の基礎、決算書の作成の仕方
先進農家視察	7/2	研修修了生の圃場視察
農業協同組合、稲作	3/7	農協の役割や活用
農業関係法令	3/9	農地賃借等に関する法律について
直売所見学	3/16	とれたて元気市広島店の見学

### 3 ふるさと帰農者育成研修

#### 1 目的

担い手の減少、遊休農地の拡大等の問題に直面している農村部の活性化を図るため、帰農希望者を対象に、栽培技術や販売の研修を行い、朝市等の生産販売農家として育成する。

#### 2 研修期間

研修生：6名

令和3年4月～令和4年3月

(原則として月・水・金のうち週2日、午前9時～午後3時)

#### 3 研修場所

センターほ場(露地及びハウス)等

#### 4 研修実績

(1) 栽培実習：48品目の野菜・花きの肥培管理(P5参照)、農機具の操作技術の習得等

(2) 販売実習：ひろしま朝市での販売技術の習得、市場出荷技術の習得

(3) 講義

講義項目	実施月日	内容
主な野菜及び花きの基礎(1)	6/25	果菜類・葉菜類の栽培について
主な野菜及び花きの基礎(2)	7/2	ひろしまそだち栽培指針について
主な野菜及び花きの基礎(3)	3/4	令和3年度 栽培品目の結果と考察
病虫害防除	10/1	・農薬の使用について、 ・防除の概要について(物理的、化学的、生物学的防除)
鳥獣害対策の基礎	3/4	広島市における鳥獣害の現状と対処法について
農業機械講習(1)	2/18	刈払い機
農業機械講習(2)	3/11	トラクター、管理機
野菜販売技術	3/14	野菜の包装技術について
販売体験	8/1、10/17、11/7、 11/21、12/5、12/26	ひろしま朝市
農業経営(1)	12/6	税務研修
農業経営(2)	12/14、15	簿記記帳の基礎、決算書の作成の仕方
農業協同組合、稲作	3/7	農協の役割や活用
農業関係法令	3/9	農地賃借等に関する法律について
直売所見学	3/16	とれたて元気市広島店の見学

## 4 “チャレンジ” 女性農業者育成研修

### 1 目的

農業従事者の過半が女性であることから、農家女性を対象に、野菜、花きの栽培・経営技術等の研修を行い、生産から農産加工、販売までの知識を生かした経営力のある女性農業者を育成する。

### 2 研修期間

研修生：7名

令和3年4月～令和4年3月

(原則として月・水・金のうち週2日、午前9時～12時)

### 3 研修場所

センターほ場（露地およびハウス）

### 4 研修実績

(1) 栽培実習：48品目の野菜・花きの肥培管理（P5参照）、農機具の操作技術の習得等

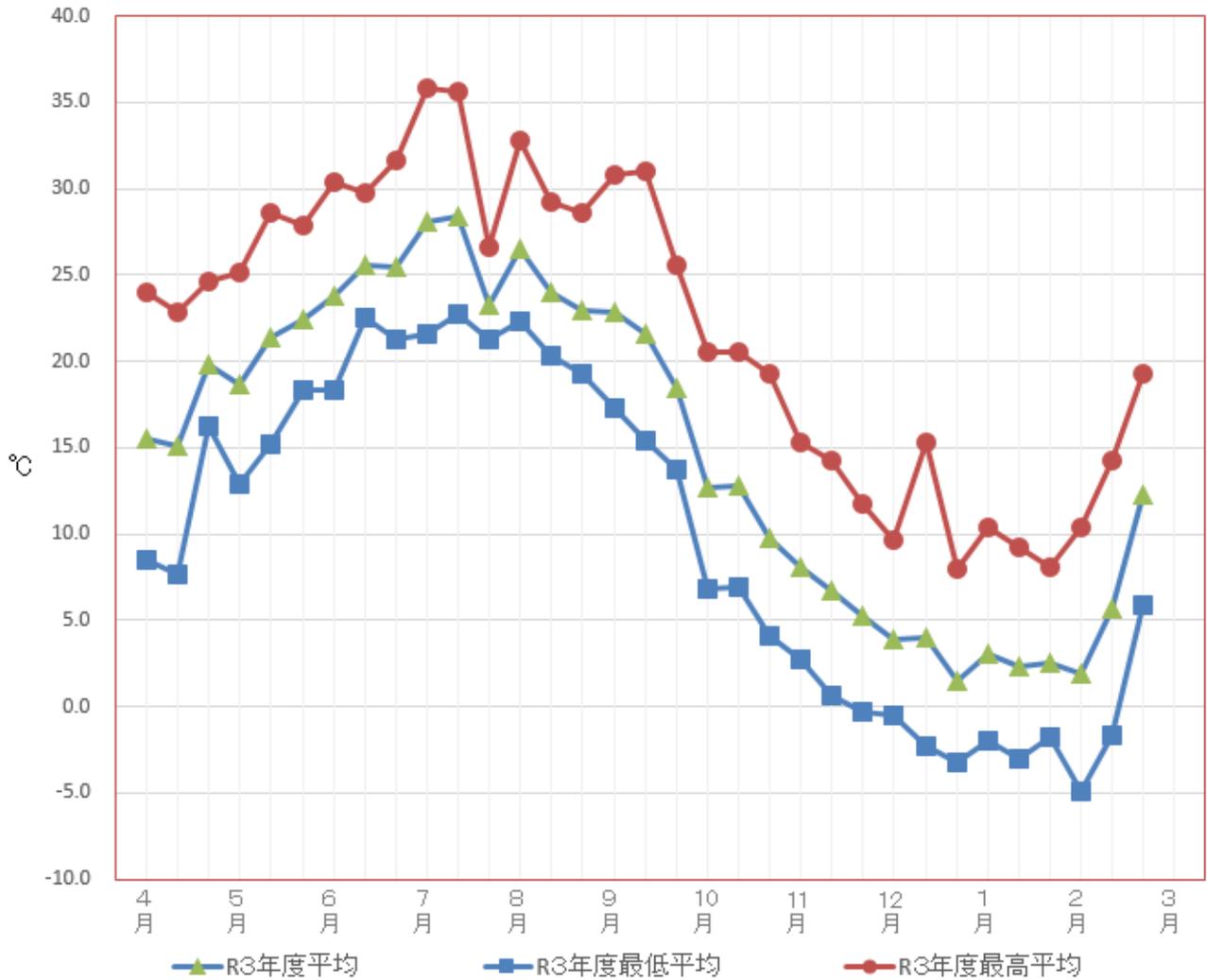
(2) 販売実習：ひろしま朝市での販売技術の習得、市場出荷技術の習得

(3) 講義

講義項目	実施月日	内容
主な野菜及び花きの基礎(1)	6/25	果菜類・葉菜類の栽培について
主な野菜及び花きの基礎(2)	7/2	ひろしまそだち栽培指針について
主な野菜及び花きの基礎(3)	3/4	令和3年度 栽培品目の結果と考察
病虫害防除	10/1	・農薬の使用について、 ・防除の概要について(物理的、化学的、生物学的防除)
鳥獣害対策の基礎	3/4	広島市における鳥獣害の現状と対処法について
農業機械講習(1)	2/18	刈払い機
農業機械講習(2)	3/11	トラクター、管理機
野菜販売技術	3/14	野菜の包装技術について
販売体験	8/1、10/17、11/7、 11/21、12/5、12/26	ひろしま朝市
農業経営 (1)	12/6	税務研修
農業経営 (2)	12/14、15	簿記記帳の基礎、決算書の作成の仕方
農業協同組合、稲作	3/7	農協の役割や活用
農業関係法令	3/9	農地賃借等に関する法律について
直売所見学	3/16	とれたて元気市広島店の見学

# 付録

## 広島市農業振興センター 気温表



観測地：広島市安佐北区深川8丁目30番12号 (標高60m)

令和3年度	最高気温記録日	令和3年8月5日 (39.6°C)
同	最低気温記録日	令和3年2月23日 (-6.1°C)
同	平均気温	15.0°C (令和3年4月1日～令和4年3月31日)

名	称	令和3年度 業務報告
主 所	管 在 課 地	公益財団法人広島市農林水産振興センター農業担い手育成課 〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目 30 番 12 号 TEL (082) 842-4421 Fax (082) 842-2149 <a href="http://www.haff.city.hiroshima.jp/index">http://www.haff.city.hiroshima.jp/index</a>
発 行 年 月		令和4年6月